

# ひろしま産業イノベーション加速に向けた今後の方向性

## 目次:

---

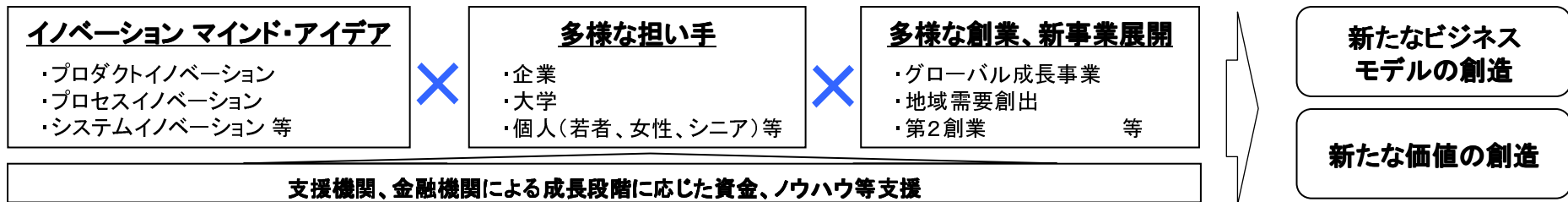
1. 産業イノベーション創出加速に向けた今後の方向性(案) ..... 1
2. 施策鳥瞰図 ..... 2
3. H25年度施策の方向性(施策体系図) ..... 3

# 産業イノベーション創出加速に向けた今後の方向性(案)

## 1. 地域産業をめぐる主要課題(再整理)

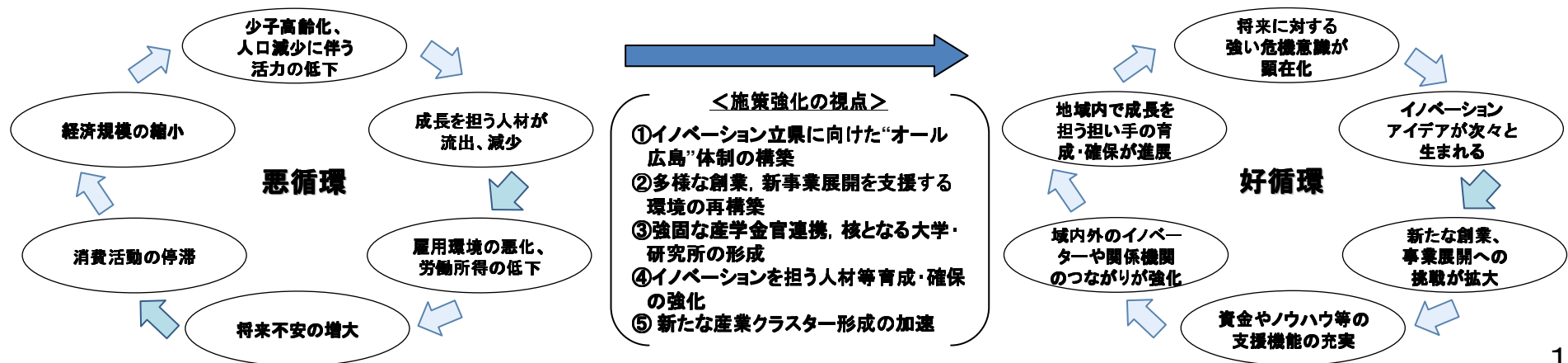
<p><b>少子高齢化、人口減少に伴う活力低下、担い手減少</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○創業の低下、廃業の増加</li> <li>○消費の低迷</li> <li>○雇用環境の悪化</li> <li>○成長をリードする人材の不足</li> </ul>	<p><b>事業環境における制約</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○円高</li> <li>○人件費</li> <li>○原材料費</li> <li>○税環境 (法人税等)</li> <li>○エネルギー安定供給制約 (2030年代に原発稼働ゼロを可能にするようあらゆる政策資源の投入)</li> </ul>	<p><b>グローバル化の進展</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新興国への成長市場のシフト</li> <li>○海外生産の拡大</li> <li>○取引先企業の海外移転</li> </ul>	<p><b>マーケットニーズの変化</b></p> <p>&lt;例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○低炭素、省エネ (再生可能エネルギーや省エネルギーの進展を志向)</li> <li>○安心・安全 (医療・介護・予防・住まい・生活支援等サービスを適切に受けられる地域社会を志向)</li> <li>○価値創造 (大量生産・価格競争から価値創造を志向)</li> </ul>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 2. 産業イノベーションのコンセプト



## 3. 施策強化によるイノベーション創出加速の好循環形成(戦略策定の必要性)

- 当面は、「産業新成長ビジョン」の具体化を優先するとともに、現状制度環境の課題を踏まえた施策強化を図り、イノベーション創出加速の好循環を形成していく。
- なお、新たな成長分野の発掘や、グローバル市場ターゲットの拡大についても継続的に検討を進めていく必要がある。



ひろしま産業イノベーション加速に向けた今後の方向性  
～ 施策鳥瞰図 ～

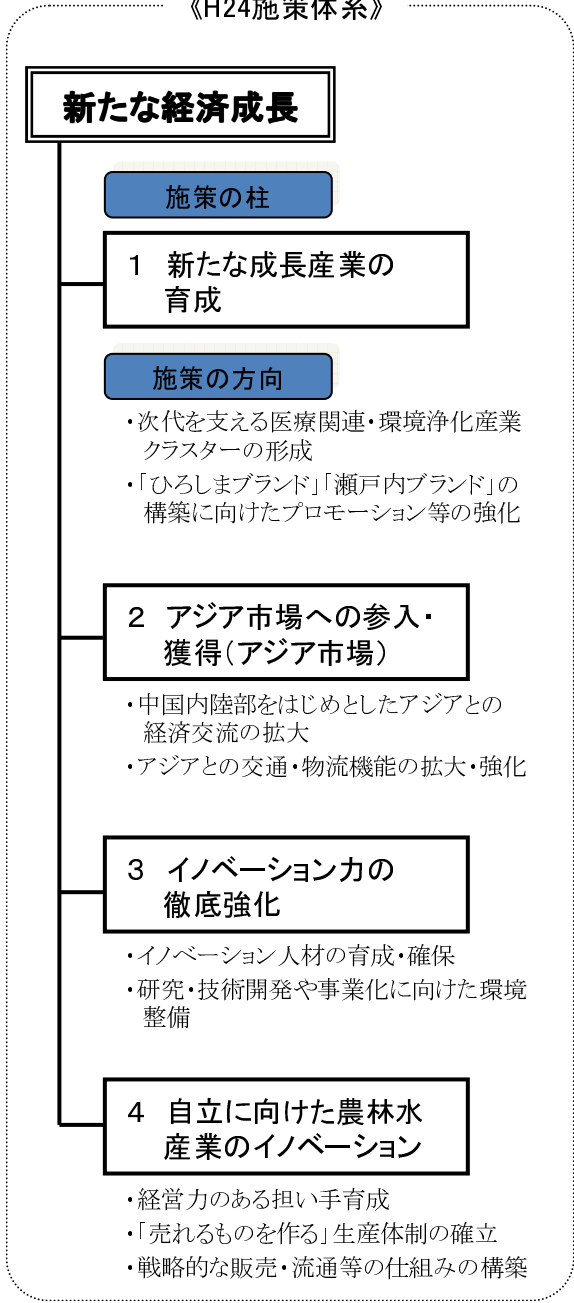
		創業前	創業時	創業初期	新事業展開・経営革新				
イノベーション創出環境	企業支援	支援機関	経営技術支援	創業支援	支援人材	○中小企業イノベーション促進支援（チーム型支援） ○中小・ベンチャー企業成長支援 ・中小企業支援センター（窓口相談、専門家派遣、販路開拓等） ○中小企業知財支援センター ○広島テクノプラザ、ソフトウェアセンター、公設試等	○企業の事業価値を高めるための戦略的支援が不十分なのではないか ⇒技術・経営力の評価、ITと異分野の融合によるイノベーションの支援充実		
						○起業セミナー等（商工会議所等）		○インキュベーション施設 ・公設（BBH、クリエイトコア、呉サポートコア等）、大学、民間（SOHO施設等）	
						○効率的な創業支援が行われているか ⇒創業支援環境の再構築 ⇒金融機関等との連携構築		○創業後のフォローアップが十分か ⇒フォローアップ相談体制の確立 ⇒創業資金・運転資金へのフォローアップ	○支援人材が不足している ⇒高度ものづくり指導者の養成
						○支援人材能力開発事業 ・支援機関の支援担当者の能力強化		○生産技術革新支援 ・専門家による生産現場改善指導や改善策セミナー	
						○県費預託融資 - 創業支援資金		事業展開後の資金供給が弱い ⇒技術・経営力評価に基づく無担保融資の創設	○研究開発支援が十分か ⇒次世代・実用化研究促進
資金供給	○日本政策金融公庫（事業資金）	○ひろしまチャレンジ基金（産振構による補助金） ○ひろしまイノベーション推進機構（成長投資）							
税制・法規制	○ベンチャーキャピタル（VC）の活用は十分か ⇒VCによる資金供給		○税制優遇制度は十分か、創出促進を妨げる規制はないか ⇒創業・新事業展開・企業立地を促す制度改革の検討						
マインド・危機意識	○地域イノベーション戦略推進会議 ・産学金官トップ会議、危機意識、戦略の共有 ・失敗を恐れない、再チャレンジに寛大な風土づくり ⇒ひろしまイノベーション・アワード、クロスメディアによる情報発信を通じた県民運動展開								
連携・ネットワーク	○広島大学産学連携推進研究協力会（H23.9設立）等 ○強固な産学金官の連携が必要 ⇒地域イノベーション戦略推進会議（地区会議、研究開発推進部会等の開催）								
人材確保・育成	○起業家・経営者育成支援は十分か ⇒経営者養成セミナー（中国NBCなど） ⇒MBAや創業喚起プログラム整備		○イノベーション人材等育成 ・大学や企業で社員育成を行う中小・中堅、大学院等で修得する個人、技能人材の育成 ○グローバル人材育成確保促進 ・アジア優秀人材の受入、県内中小の海外展開に必要な即戦力人材確保 ○ひろしま企業オンキャンパス・リクルーティング						
知の拠点	大学・高専研究機関	○大学・研究機関・企業との共同研究 ・国公立・私立大学 ・広島県立総合技術研究所 ・広島中央サイエンスパーク（産科研、産総研など） ○産（地域中小企業）と学が連携した共同研究が少ない ○核となる大学や研究所を活用する仕組みが不十分 ⇒コーディネート機能（ハンズオン支援）の強化と共同研究の活発化							
地域基盤等	○地域基盤・機能は整っているか ⇒人材を集積、イノベーションを誘発する環境を提供する地域機能の整備 ○魅力のある地域、多様性・寛容性を有しているか ⇒地域の魅力向上								

囲みは新たに取り組む必要がある施策または視点。

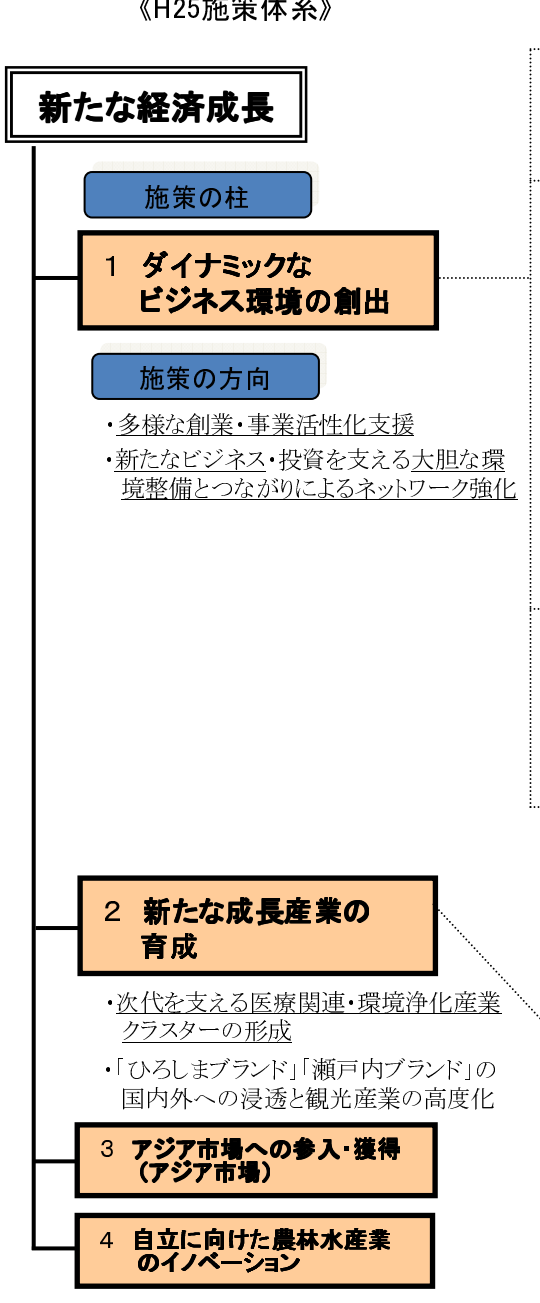
※横断的施策を中心に整理（クラスター等の重点分野支援を除く）

# ひろしま産業イノベーション加速に向けたH25年度施策の方向性 ～ 施策体系図 ～

《H24施策体系》



《H25施策体系》



〔事業(案)〕

- イノベーション立県に向けた“オール広島”体制の構築**
  - ア) 地域イノベーション戦略推進会議の地域展開等
  - イ) イノベーション・マインドの醸成
- 多様な創業、新事業展開を支援する環境の再構築**
  - ① **創業環境整備**
    - ア) 創業しやすい環境の整備
      - 金融支援等をパッケージにした創業支援セミナーの開催
      - 委託方式により、創業の類型に応じたきめ細かい創業支援環境を整備
  - ② **新事業展開の支援**
    - ア) 成長企業の支援【H24年度～】
      - 高度・複雑化した経営課題を全国トップクラスのチームにより集中支援
    - イ) 技術力・経営力を活用した取組み支援
      - 技術・経営力などの知的資産を活用し、担保に頼らない融資や課題解決の仕組みなどを新たに構築
      - IT業界と農業・医療などの異分野業界が一堂に会するフォーラムを開催し、融合によるイノベーション創出を支援
    - ウ) 事業環境の変化に即応した実用化開発の支援
      - 本県の基幹産業(自動車、造船、電気・電子)の緊急に取り組むべき課題を解決し、新規受注に繋がる実用化開発を支援
- 強固な産学官連携、核となる大学・研究所の形成**
  - ア) コーディネーター配置によるハンズオン支援
    - 中小企業のニーズをベースにした共同研究・製品開発をコーディネーターがハンズオンで支援。
  - イ) マッチングファンド方式による共同研究資金の支援
    - 企業の共同研究費に応じたマッチングファンド方式の資金支援
- イノベーションを担う人材育成・確保の強化**
  - ア) 次世代を担う経営幹部人材の養成
    - インバーター養成塾により、マネジメントの知識・手法の習得機会を拡大し、次世代を担う経営幹部人材を養成
  - イ) 産業人材の養成【H23年度～】
    - 修学意欲の高い個人への修学環境を支援
    - 技能人材の育成支援
  - ウ) 高度ものづくり指導者の養成
    - 高度ものづくり指導者を養成し、支援機関で活躍できる仕組みを構築
- 新たな産業クラスター形成の加速**
  - ア) 環境浄化産業クラスター形成の支援
    - 企業間連携や海外展開を促進するための支援体制づくり
    - 海外企業とのマッチング機会の創出 等
  - イ) 医療関連産業クラスター形成の支援
    - 推進体制を確保し、医療・福祉現場とのネットワークづくりを推進
    - 国内外の医療関連企業の誘致、研究開発力強化の環境整備 等